

区民委員会情報連絡

令和 7 年 8 月 1 9 日

情報連絡事項	頁
1 春の清掃活動の実施結果について	2
2 あだち国際交流フェア 2 0 2 5 の開催について	3
3 「男女共同参画週間 記念ふぉーらむ 2 0 2 5」の開催結果について . .	5
4 あだち区展 2 0 2 5 の開催結果について	7
5 郷土博物館特別展「千住宿 4 0 0 年」の開催について	9
6 スポーツカーニバル 2 0 2 5 の開催について	12
7 東京 2 0 2 5 デフリンピック開催記念ワークショップの実施結果について	15
8 障がい者向けサービスの利用対象者の拡充について	18
9 千住宿開宿 4 0 0 年を記念した図書貸出カード及びしおりの作成について	20

(地域のちから推進部)

区 民 委 員 会 情 報 連 絡

令和 7 年 8 月 1 9 日

件名	春の清掃活動の実施結果について												
所管部課名	地域のちから推進部地域調整課												
内容	「美化推進協議会による春の清掃活動」及び「春のごみゼロ地域清掃活動」について報告する。 1 美化推進協議会による春の清掃活動 ごみゼロデーの５月３０日（金）に実施を予定していた区内主要６駅（北千住・綾瀬・竹ノ塚・西新井・五反野・梅島）周辺の美化推進協議会による清掃活動については、雨天のため中止とした。次回は区の美化強化期間である１０～１１月に開催する予定。 2 春のごみゼロ地域清掃活動 （１）参加団体 町会・自治会、商店街、民間事業所、学校等 （２）実施方法 期間中に参加団体が地域の清掃活動を行う。 （３）実施日 ５月から６月の期間中に団体が指定した日 （４）参加団体数・人数 <table><tr><td></td><td>令和５年度</td><td>令和６年度</td><td>令和７年度</td></tr><tr><td>団体数</td><td>７３７団体</td><td>７８４団体</td><td>８３４団体</td></tr><tr><td>人 数</td><td>２７，８３０人</td><td>３１，１３１人</td><td>２９，７４２人</td></tr></table> ※ 令和７年度の団体数・人数は６月３０日現在のもの。 ※ ごみゼロデーの５月３０日に一斉開催している美化推進協議会による春の清掃活動が、令和７年度は雨天中止となったため、春の参加者数が減少となった。 （参考）令和６年度春の美化協清掃活動参加者数：１，６３３人		令和５年度	令和６年度	令和７年度	団体数	７３７団体	７８４団体	８３４団体	人 数	２７，８３０人	３１，１３１人	２９，７４２人
	令和５年度	令和６年度	令和７年度										
団体数	７３７団体	７８４団体	８３４団体										
人 数	２７，８３０人	３１，１３１人	２９，７４２人										

区民委員会情報連絡

令和7年8月19日

件 名	あだち国際交流フェア2025の開催について																		
所管部課名	地域のちから推進部地域調整課																		
内 容	「あだち国際まつり」に代わる国際交流イベントとして、昨年度より実施した「あだち国際交流フェア」を、次のとおり開催するので報告する。 1 開催目的 国際交流イベントを通じて、文化や生活習慣等の多様性を相互に理解し、多文化共生社会の発展を図ることを目的とする。 2 実施概要 (1) 日時 令和7年11月23日（日・休日開庁） 午前10時から午後4時まで (2) 会場 庁舎ホール、アトリウム、南館入口周辺 (3) 内容（予定） <table border="1"> <thead> <tr> <th>会場</th><th>プログラム</th><th>詳細</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>庁舎ホール</td><td>各国のステージパフォーマンス（13団体程度）</td><td>各国の伝統楽器の演奏やダンスパフォーマンス、外国人向け防災・防火関連の講演など</td></tr> <tr> <td rowspan="5">アトリウム</td><td>外国の雑貨販売（2団体程度）</td><td>外国の民芸品や雑貨販売（出店者は公募で決定）</td></tr> <tr> <td>ウクライナ避難民による民芸品販売</td><td>区内在住のウクライナ避難民が制作した民芸品の販売（人形・切手など）</td></tr> <tr> <td>外国のあそび紹介コーナー</td><td>東京電機大学と文教大学の留学生および在日本大韓民国民団東京足立支部による外国のあそび紹介</td></tr> <tr> <td>外国にルーツを持つ子どもの作品展示</td><td>外国にルーツを持つ子どもが制作した絵画や工作物などの展示</td></tr> <tr> <td>中央図書館による出展</td><td>読み聞かせや子ども向け工作コーナーを設置</td></tr> </tbody> </table>		会場	プログラム	詳細	庁舎ホール	各国のステージパフォーマンス（13団体程度）	各国の伝統楽器の演奏やダンスパフォーマンス、外国人向け防災・防火関連の講演など	アトリウム	外国の雑貨販売（2団体程度）	外国の民芸品や雑貨販売（出店者は公募で決定）	ウクライナ避難民による民芸品販売	区内在住のウクライナ避難民が制作した民芸品の販売（人形・切手など）	外国のあそび紹介コーナー	東京電機大学と文教大学の留学生および在日本大韓民国民団東京足立支部による外国のあそび紹介	外国にルーツを持つ子どもの作品展示	外国にルーツを持つ子どもが制作した絵画や工作物などの展示	中央図書館による出展	読み聞かせや子ども向け工作コーナーを設置
会場	プログラム	詳細																	
庁舎ホール	各国のステージパフォーマンス（13団体程度）	各国の伝統楽器の演奏やダンスパフォーマンス、外国人向け防災・防火関連の講演など																	
アトリウム	外国の雑貨販売（2団体程度）	外国の民芸品や雑貨販売（出店者は公募で決定）																	
	ウクライナ避難民による民芸品販売	区内在住のウクライナ避難民が制作した民芸品の販売（人形・切手など）																	
	外国のあそび紹介コーナー	東京電機大学と文教大学の留学生および在日本大韓民国民団東京足立支部による外国のあそび紹介																	
	外国にルーツを持つ子どもの作品展示	外国にルーツを持つ子どもが制作した絵画や工作物などの展示																	
	中央図書館による出展	読み聞かせや子ども向け工作コーナーを設置																	

会場	プログラム	詳細
アトリウム	ゲーム（eスポーツ）を活用した多文化交流	ゲームをコミュニケーションツールと捉え、誰もが楽しめる多文化交流コーナーを設置
	日本文化の紹介コーナー	魚拓や水墨画などの日本文化を体験できるコーナーを設置
	行政書士による専門相談コーナー	在留資格などの専門的な内容を無料で相談できるコーナーを設置
	危機管理部による防災啓発等の出展	多言語版の防災マップ&ガイドや防災アプリの周知コーナーを設置
南館入口周辺	防災体験コーナー	日本の災害を体験する目的で、地震体験車、煙体験テント、消火器体験コーナーを設置

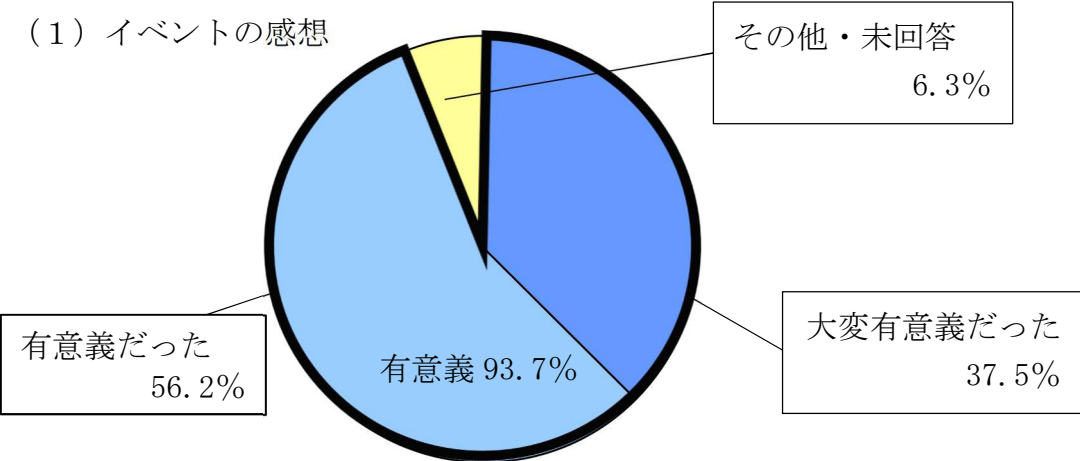
※ 飲食ブースなし

3 今後の方針

多国籍で華やかなステージやブースとなるように努めていく。

区 民 委 員 会 情 報 連 絡

令和7年8月19日

件 名	「男女共同参画週間 記念ふぉーらむ2025」の開催結果について								
所管部課名	地域のちから推進部多様性社会推進課								
内 容	「男女共同参画週間 記念ふぉーらむ2025」の開催結果を報告する。 1 目的 男女共同参画週間（6月23日～6月29日）に合わせて、「男女共同参画週間 記念ふぉーらむ」を開催し、男女共同参画について普及・啓発する。 2 日時 令和7年6月28日（土） 午後2時から4時まで 3 場所 エル・ソフィア 4階ホール（梅田7-33-1） 4 内容 （1）第一部 講演〔65分〕 ア テーマ：子どものため、未来のため、ジェンダー平等を考えよう イ 講 師：宮本みち子 氏 （令和5・6年度足立区基本計画審議会会長、放送大学・千葉大学両名誉教授） ウ 来場者：61名 （2）第二部 グループワーク〔50分〕 ア テーマ：講演を聞いての感想 イ 内 容：参加者同士で情報・意見交換 講師による総括 ウ 来場者：50名 5 アンケート結果 （1）イベントの感想  <table border="1"> <caption>アンケート結果の概要</caption> <thead> <tr> <th>感想</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有意義だった</td> <td>56.2%</td> </tr> <tr> <td>大変有意義だった</td> <td>37.5%</td> </tr> <tr> <td>その他・未回答</td> <td>6.3%</td> </tr> </tbody> </table>	感想	割合	有意義だった	56.2%	大変有意義だった	37.5%	その他・未回答	6.3%
感想	割合								
有意義だった	56.2%								
大変有意義だった	37.5%								
その他・未回答	6.3%								

	(2) 来場者のコメント（一部抜粋） ア 初めて宮本先生のお話を聞いたが、資料も説明もとても分かりやすく、勉強になった。 イ グループワークでは10代～80代の広い世代の意見を交えることで、世代間の考えや視点の違いを知ることができ、有意義な機会だった。 ウ ジェンダー平等、貧困等の現状はよく分かったが、どうすべきかのアドバイスが欲しかった。 6 主催 足立区女性団体連合会、足立区 7 今後の方針 初の試みとして、足立区公式チャンネル「動画 de あだち」にて講演の様子を、7月14日（月）～8月31日（日）の期間で配信する。
--	--

区民委員会情報連絡

令和7年8月19日

件名	あだち区展2025の開催結果について																																																																																																																							
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室地域文化課																																																																																																																							
内 容	令和7年度に開催された「あだち区展2025」の実施結果について、次のとおり報告する。 1 実施期間 (1) 前期（絵画、彫刻、図工・美術） 令和7年6月24日（火）から6月29日（日）まで (2) 後期（書道、写真） 令和7年7月1日（火）から7月6日（日）まで 2 会場 シアター1010 ギャラリー（北千住マルイ11階） 3 出品、入賞作品数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>部門</th><th>出品数</th><th>区展大賞</th><th>区長賞</th><th>議長賞</th><th>足立区教育委員会賞</th><th>審査員特別賞</th><th>足立区教育委員会特別賞</th><th>部門賞</th><th>足立アート賞</th><th>入賞作品数計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>絵画</td><td>86</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>－</td><td>－</td><td>8</td><td>－</td><td>12</td></tr> <tr> <td>彫刻</td><td>20</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>4</td></tr> <tr> <td>図工</td><td>(平面)</td><td>148</td><td>－</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>5</td><td>－</td><td>9</td><td>18</td></tr> <tr> <td>美術</td><td>(立体)</td><td>20</td><td>－</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>－</td><td>1</td><td>6</td></tr> <tr> <td>書道</td><td>一般</td><td>88</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>－</td><td>6</td><td>－</td><td>10</td></tr> <tr> <td></td><td>少年</td><td>296</td><td>－</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>－</td><td>25</td><td>－</td><td>28</td></tr> <tr> <td>写真</td><td>一般</td><td>56</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>－</td><td>6</td><td>－</td><td>10</td></tr> <tr> <td></td><td>少年</td><td>12</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>4</td><td>－</td><td>4</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>726</td><td>4</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>2</td><td>6</td><td>49</td><td>10</td><td>92</td></tr> </tbody> </table> 上位4賞（※）は、区ホームページにて作品公開										部門	出品数	区展大賞	区長賞	議長賞	足立区教育委員会賞	審査員特別賞	足立区教育委員会特別賞	部門賞	足立アート賞	入賞作品数計	絵画	86	1	1	1	1	－	－	8	－	12	彫刻	20	1	1	1	1	－	－	－	－	4	図工	(平面)	148	－	1	1	1	5	－	9	18	美術	(立体)	20	－	1	1	1	1	－	1	6	書道	一般	88	1	1	1	1	－	6	－	10		少年	296	－	1	1	1	－	25	－	28	写真	一般	56	1	1	1	1	－	6	－	10		少年	12	－	－	－	－	－	4	－	4	合計	726	4	7	7	7	2	6	49	10	92
部門	出品数	区展大賞	区長賞	議長賞	足立区教育委員会賞	審査員特別賞	足立区教育委員会特別賞	部門賞	足立アート賞	入賞作品数計																																																																																																														
絵画	86	1	1	1	1	－	－	8	－	12																																																																																																														
彫刻	20	1	1	1	1	－	－	－	－	4																																																																																																														
図工	(平面)	148	－	1	1	1	5	－	9	18																																																																																																														
美術	(立体)	20	－	1	1	1	1	－	1	6																																																																																																														
書道	一般	88	1	1	1	1	－	6	－	10																																																																																																														
	少年	296	－	1	1	1	－	25	－	28																																																																																																														
写真	一般	56	1	1	1	1	－	6	－	10																																																																																																														
	少年	12	－	－	－	－	－	4	－	4																																																																																																														
合計	726	4	7	7	7	2	6	49	10	92																																																																																																														

4 観覧者数

2, 638名（前期1, 492名 後期1, 146名）

5 来場者の状況

（1）来場者の傾向

ア 足立区内にお住まいの方 75%

イ 区展に初めて来場いただいた方 45%

（2）アンケートの声

ア 81歳で初めて出品した、生きる喜びをありがとう。

イ 子どもたちの書道の字から迫力が伝わってきた。

ウ 作品のコメントや受賞された理由も伺いたい。

6 ワークショップ

作品づくりの楽しさを体験していただくため、区展会場内で来場者を対象としたワークショップを開催した。

（1）開催日 令和7年6月28日（土）、29日（日）

（2）内容 ステンドグラス風アート工作

（3）参加者数 60名（定員60名）

（4）参加者傾向 家族連れでの参加が多く見られた。

（5）周知方法 区展開催期間中、丸井1階と2階の入口エレベーター前に区展ポスターとワークショップチラシを掲示



7 表彰式

7月27日（日）、庁舎ホールにおいて入賞者への表彰を行った。

8 今後の方針

広く鑑賞していただくため、8月から区ホームページで、区展大賞、区長賞、議長賞、教育委員会賞の作品を公開する。

また、今年度から受賞作品の審査員講評も掲載する。

区民委員会情報連絡

令和7年8月19日

件名	郷土博物館特別展「千住宿４００年」の開催について							
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室地域文化課							
内 容	郷土博物館の特別展開催について、次のとおり報告する。							
	1 開催期間 令和７年１０月２１日（火）～令和８年１月１１日（日）							
	2 内容 千住宿開宿から４００年、その三大特徴を「歴史の継承」「交通の要衝」「文化の繁栄」ととらえ、秀品を招き展覧会を開催する。							
	3 展示資料 展示資料総数約７０点							
	主な展示資料（予定）							
	<table><tr><th colspan="2">歴史の継承</th></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td>【初公開】 千手観音立像御前立 勝専寺蔵 千住の地名の由来となったとされる秘仏・千手観音立像の参拝用のための仏像。</td><td>【初公開】 黒漆塗仏二枚胴具足 当館蔵 千住の旧家が伝えた当世具足（甲冑）。武士と百姓・町人の二重身分があった千住地域の特質を今に伝えている。</td></tr></table>		歴史の継承				【初公開】 千手観音立像御前立 勝専寺蔵 千住の地名の由来となったとされる秘仏・千手観音立像の参拝用のための仏像。	【初公開】 黒漆塗仏二枚胴具足 当館蔵 千住の旧家が伝えた当世具足（甲冑）。武士と百姓・町人の二重身分があった千住地域の特質を今に伝えている。
歴史の継承								
								
【初公開】 千手観音立像御前立 勝専寺蔵 千住の地名の由来となったとされる秘仏・千手観音立像の参拝用のための仏像。	【初公開】 黒漆塗仏二枚胴具足 当館蔵 千住の旧家が伝えた当世具足（甲冑）。武士と百姓・町人の二重身分があった千住地域の特質を今に伝えている。							

交通の要衝



歌川広重 名所江戸百景 千住の大はし

当館蔵 安政3（1856）年作

隅田川に架かる千住大橋を描いた浮世絵。旅姿の人々が行き交い、街道に繋がる交通の要衝として賑わう千住の様子を伝えている。



三代歌川広重 奥羽御巡幸 図会 千住駅 御小休之景

当館蔵 明治9（1876）年作

明治天皇の東北巡幸の際、千住の行在所（あんざいしょ：お出かけの際の仮御所。現在の千住三丁目）で、昭憲皇后が千住の子女から菖蒲の献上を受ける様子。

文化の繁栄



山車
氷川神社（千住四丁目）蔵

明治から大正時代に祭礼で用いられた山車。23区では、復元例（赤坂氷川神社）、改変例（品川神社）などが知られる中、三層になった江戸型山車の形式のまま引き継がれた希少な例。

※ 足立区指定文化財



掃部宿小型厨子
当館蔵

掃部宿（現在の千住仲町ほか）の商家が大山信仰で用いた厨子。大山（神奈川県伊勢原市）に参詣し持ち帰った名水を納めるために作られたとされる。

※ 足立区登録文化財

	4 今後の方針 あだち広報10月10日号に特集記事を掲載予定。ポスター・パンフレット、HPやSNSを活用し、他の400年事業とも連携したPRを行うことで、来館者の増につなげていく。
--	---

区民委員会情報連絡

令和7年8月19日

件名	スポーツカーニバル2025の開催について																
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室スポーツ振興課 公益財団法人足立区スポーツ協会																
内容	区民に、運動・レクリエーションの楽しさを伝える各種スポーツの体験型イベントとして、スポーツカーニバルを実施する。 1 日時 令和7年10月13日（月・祝日（スポーツの日）） 午前9時30分から午後3時30分まで（終了時間は、各会場により異なる。） 2 会場 総合スポーツセンター、区内地域体育館、温水プール等 計15会場 3 スローガン 「きっと見つかるあなたのスポーツ」 4 主催及び運営 （1）区（指定管理者含む） （2）公益財団法人足立区スポーツ協会 （3）足立区スポーツ推進委員会 ※ 協力：足立区総合型地域クラブ連絡会 5 実施内容 （1）各種スポーツ、レクリエーションの体験型イベントを会場ごとに企画 （2）総合スポーツセンターでは賑わい創出のため屋外にキッチンカーを配置し、飲食の提供予定 （3）デフリンピック機運醸成のため、手話を使った謎解きイベントを総合スポーツセンターで開催 （4）主な体験種目（あいうえお順） <table><tr><th>No.</th><th>体験種目</th><th>開始時間</th><th>会場</th></tr><tr><td>1</td><td>コーディネーショントレーニング (※)</td><td>9:30</td><td>梅田地域体育館</td></tr><tr><td>2</td><td>水泳ワンポイントレッスン</td><td>10:20</td><td>スイムスポーツセンター</td></tr><tr><td>3</td><td>スポーツスタッキング</td><td>13:30</td><td>東綾瀬温水プール</td></tr></table> ※ 「けんけんぱ」など体を動かすトレーニング	No.	体験種目	開始時間	会場	1	コーディネーショントレーニング (※)	9:30	梅田地域体育館	2	水泳ワンポイントレッスン	10:20	スイムスポーツセンター	3	スポーツスタッキング	13:30	東綾瀬温水プール
No.	体験種目	開始時間	会場														
1	コーディネーショントレーニング (※)	9:30	梅田地域体育館														
2	水泳ワンポイントレッスン	10:20	スイムスポーツセンター														
3	スポーツスタッキング	13:30	東綾瀬温水プール														

No.	体験種目	開始時間	会場
4	卓球	9:30	中央本町地域体育館
		11:30	スイムスポーツセンター
		11:30	東和地域体育館
		13:30	総合スポーツセンター
5	体力測定	9:30	伊興地域体育館 興本地域体育館 江北地域体育館 佐野地域体育館 千住温水プール (千寿本町小学校) 総合スポーツセンター 中央本町地域体育館
6	トランポリン	9:30	江北地域体育館
		9:30	スイムスポーツセンター
		11:30	興本地域体育館
		11:30	佐野地域体育館
		13:30	総合スポーツセンター
7	走り方教室	9:30	都立舎人公園陸上競技場
		11:30	千住温水プール (千寿本町小学校)
		13:30	総合スポーツセンター
8	バスケットボール	9:30	鹿浜地域体育館
		9:30	総合スポーツセンター
		11:30	興本地域体育館
		13:30	東和地域体育館 (スリーオンスリー)
9	バドミントン	9:30	中央本町地域体育館
		9:30	花畑地域体育館
		13:30	伊興地域体育館
10	バレーボール	13:30	江北地域体育館
11	ボッチャ	9:30	スイムスポーツセンター
		9:30	千住温水プール (千寿本町小学校)
		9:30	花畑地域体育館
		11:30	梅田地域体育館
		11:30	鹿浜地域体育館

No.	体験種目	開始時間	会場
12	野球	9:30	平野運動場
		11:30	総合スポーツセンター
13	その他 (演技・演武披露 等含む)	—	総合スポーツセンター ほか

※ 雨天の場合、屋外会場は中止（一部は屋内で実施予定）

6 昨年度参加者数及び変更点

- (1) 昨年度参加者数（天候：晴れ） 7, 3 2 1 名
 ア 総合スポーツセンター 4, 6 2 8 名
 イ 地域体育館等 2, 6 9 3 名

(2) 昨年度からの変更点

ア キッチンカーで飲食するスペースには暑さ対策のためテントを設置する。また、使用する食器はSDG s に配慮したエコ容器を使用する。

イ 「メイン会場」と「地域館各会場」とで別々に発行していたパンフレットを統一し、全ての会場のタイムスケジュールや実施場所が一目でわかるよう制作する。

ウ 総合スポーツセンター以外の地域館に著名なアスリート（※）を招聘する等、区全体の賑わい創出をする。

※ 中村 克 氏

元オリンピック日本代表水泳選手（スイムスポーツセンター）

※ 翁長 明弘 氏

元プロバスケットボール選手（興本地域体育館） 等

7 PRの方法

あだち広報（8月25日号掲載予定）、ホームページ、ポスター、チラシ、SNS、駅スタンド

区 民 委 員 会 情 報 連 絡

令和7年8月19日

件 名	東京2025デフリンピック開催記念ワークショップの実施結果について
所管部課名	<u>地域のちから推進部生涯学習支援室スポーツ振興課</u> 公益財団法人足立区スポーツ協会
内 容	東京2025デフリンピック開催記念ワークショップの実施結果を報告する。 1 開催日時 令和7年8月2日（土）午後1時から4時まで 2 場所 足立区役所2階庁舎ホール・1階アトリウム 3 参加人数（二部構成） （1）イベント参加者 401名 （2）ボランティア従事者 73名（スポーツ協会加盟団体、筑波技術大学・帝京科学大学学生） 4 開催内容 （1）第一部 おはなしの会（午後1時から2時30分まで） ア 登壇者 （ア）筑波技術大学教授 中島 幸則氏 （イ）帝京科学大学准教授 岩沼 聡一朗氏 イ ゲスト（デフリンピック日本代表選手） （ア）デフ空手 湯澤 葵 選手 （イ）デフ柔道 蒲生 和麻選手 （ウ）デフハンドボール 辻井 隆伸選手 （エ）デフハンドボール 定野 巧 選手 ウ 内容 （ア）デフリンピックの魅力や見どころについて講演を行った。 （イ）参加者が選手に直接質問できる機会も設け、デフリンピックへの理解を深めた。 （ウ）デフアスリートへの応援手話である「サインエール」を覚えて来場の代表選手にエールを送った。

(2) 第二部 たいけんの会(午後2時30分から4時まで)

ア 「湯澤葵選手とデフ空手チャレンジ!」

デフ空手日本代表湯澤選手による「礼」や「型」を学べるデフ空手体験会

イ 「蒲生和麻選手とデフ柔道チャレンジ!」

デフ柔道日本代表蒲生選手による、迫力ある模擬試合や選手に技をかけて投げるデフ柔道体験会

ウ 「Ontenna が創る、新時代の卓球体験」

「卓球の球が鋭く弾ける感覚」を体感できるブース。「振動」と「光」によって「音」の特徴を体感できるツール「Ontenna (オンテナ)」を用いた卓球体験会

エ 「以心伝心〜わくわくチャレンジ〜」

帝京科学大学による、ジェスチャーや筆談等のコミュニケーションのツールを用いて学生が模した寿司屋でネタの注文をする企画

オ 「きこえる世界と、きこえない・きこえにくい世界ってどう違う?? 体験してみよう!!」

筑波技術大学による、きこえない・きこえにくい学生が製作した手話で話す映像を観て、好きなスポーツなどの手話言語を覚える企画

5 当日の様子

(1) おはなしの会の様子



(2) たいけんの会の様子



① 湯澤選手とデフ空手



② 蒲生選手とデフ柔道



③ 「Ontenna」を使った卓球体験



④ 帝京科学大学ブース



⑤ 筑波技術大学ブース



⑥ 1階アトリウム

6 来場者からの意見

- (1) ワークショップを通じて「デフリンピック」「がんばれ」「拍手」などの手話を覚えることができ、聴覚障害を持つ方への理解が深まった。実際に会場へ赴いて、選手たちに直接エールを送りたい。
- (2) 選手たちと直接交流し、デフリンピックにかける熱意を聞いて大会がますます楽しみになった。
- (3) 普段いかに言葉や声に頼って生きているかを痛感した。言葉がなくても相手の表情や動きをよく見て気持ちを読み取りろうとすることで、より深くコミュニケーションが取れることに気づいた。

7 総評

- (1) スポーツ協会加盟団体の周知協力や区内全小学校へのチラシ配付の効果もあり、小学生を中心に多くの方が来場し、賑わいのあるイベントとなった。
- (2) 本格的な空手・柔道の体験ができた一方で、ブースごとの体験時間が長くなり、体験希望者の待機列が発生した。
- (3) 「手話を必要とされる方のスペース」を30席用意したが、ほぼ全ての座席が埋まり、聴覚障がいの方々も多く来場された。今後のデフリンピック関連イベントにおいても、手話を必要とする方が安心して観戦できるよう、十分な人数の手話通訳者を配置していく。

区民委員会情報連絡

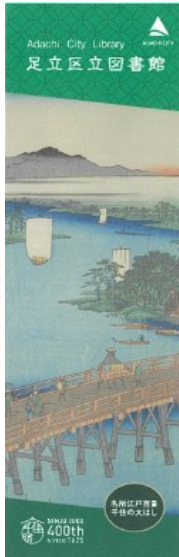
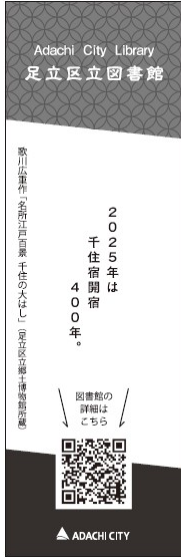
令和7年8月19日

件名	障がい者向けサービスの利用対象者の拡充について		
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室中央図書館		
内 容	隣接区在住者から「区民の声」にて寄せられた要望を踏まえ、区内在住者に限定して提供している障がい者向けサービスについて、利用対象者を「区内在勤・在学」「福祉施設等入所者」「隣接区在住者」まで拡充する。 1 目的 足立区立図書館の障がい者向けサービスをより多くの方が利用できる環境を整えることで、利便性の向上を図る。 2 拡充対象 (1) 区内在勤・在学者 (2) 区内福祉施設等入所者 (3) 隣接区（葛飾区・北区・荒川区・墨田区）在住者 【隣接市（草加市、八潮市、川口市）を対象としない理由】 足立区の方が隣接市よりも図書宅配サービスや視覚障がい者向けサービスが充実していることから、隣接市民が自市でなく足立区のサービスを利用するケースが増え、足立区民の利用に支障が生じる可能性があるため。 3 提供するサービス (1) 区内在勤・在学、福祉施設等入所者に対して、区内在住者と同様のサービスを提供する。 (2) 隣接区在住者に対しては、一般利用者に合わせ（※）貸出冊数の上限を10冊とした上で同様のサービスを提供する。 ※ 区内在住・在勤・在学者：20冊 近隣区在住者：10冊		
	サービス	内容	利用対象者
	図書宅配サービス	図書資料の郵送での貸出・返却 ※ 隣接区在住者は上限10冊	① 身体障害者手帳所持（1～3級） ※ 3級は条件あり ② 愛の手帳所持（区分1度又は2度） ③ 要介護状態区分が要介護5
	視覚障がい者向けサービス	① 録音・点字図書の貸出 ※ 隣接区在住者は上限10冊 ② 録音図書再生機の貸出 ③ インターネットPCの利用 ④ 対面朗読	身体障害者手帳所持（視覚障がい）

	4 開始時期（予定） 令和7年9月1日（月） 5 今後の方針 ホームページやSNS・チラシ配布等により周知を行う。
--	---

区 民 委 員 会 情 報 連 絡

令和 7 年 8 月 1 9 日

件 名	千住宿開宿 4 0 0 年を記念した図書貸出カード及びしおりの作成について																																				
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室中央図書館																																				
内 容	千住宿開宿 4 0 0 年記念事業の一環として、「名所江戸百景 千住の大はし（歌川広重作）」をデザインにあしらった図書貸出カード及びしおりを作成したため報告する。 1 デザインについて (1) 貸出カード  <table><tr><th colspan="2">ADACHI CITY LIBRARY</th><th colspan="2">個人貸出カード</th></tr><tr><td>中 央</td><td>☎5813-3740</td><td>新田コミュニティ</td><td>☎3912-1767</td></tr><tr><td>伊 興</td><td>☎3857-8501</td><td>竹 の 塚</td><td>☎3859-9966</td></tr><tr><td>梅 田</td><td>☎3840-4646</td><td>東 和</td><td>☎3628-6203</td></tr><tr><td>興 本</td><td>☎5650-4991</td><td>舎 人</td><td>☎3857-0771</td></tr><tr><td>江南コミュニティ</td><td>☎3913-0460</td><td>花 畑</td><td>☎3850-2601</td></tr><tr><td>江 北</td><td>☎3890-4488</td><td>保 塚</td><td>☎3858-1553</td></tr><tr><td>佐 野</td><td>☎3628-3275</td><td>や よ い</td><td>☎3852-1433</td></tr><tr><td>鹿 浜</td><td>☎5809-4006</td><td></td><td></td></tr></table> ふりがな 名 前 (表面) (裏面) (2) しおり   (表面) (裏面)	ADACHI CITY LIBRARY		個人貸出カード		中 央	☎5813-3740	新田コミュニティ	☎3912-1767	伊 興	☎3857-8501	竹 の 塚	☎3859-9966	梅 田	☎3840-4646	東 和	☎3628-6203	興 本	☎5650-4991	舎 人	☎3857-0771	江南コミュニティ	☎3913-0460	花 畑	☎3850-2601	江 北	☎3890-4488	保 塚	☎3858-1553	佐 野	☎3628-3275	や よ い	☎3852-1433	鹿 浜	☎5809-4006		
ADACHI CITY LIBRARY		個人貸出カード																																			
中 央	☎5813-3740	新田コミュニティ	☎3912-1767																																		
伊 興	☎3857-8501	竹 の 塚	☎3859-9966																																		
梅 田	☎3840-4646	東 和	☎3628-6203																																		
興 本	☎5650-4991	舎 人	☎3857-0771																																		
江南コミュニティ	☎3913-0460	花 畑	☎3850-2601																																		
江 北	☎3890-4488	保 塚	☎3858-1553																																		
佐 野	☎3628-3275	や よ い	☎3852-1433																																		
鹿 浜	☎5809-4006																																				

2 配布の概要について

	図書貸出カード	しおり
配布対象者	① 新規登録の方 ② 登録済みでカードの再発行を希望する方 ※ いずれも区内在住・在勤・在学者限定	どなたでも
配布場所	① 区立図書館15館 ② 図書受渡窓口7か所	① 区立図書館15館 ② 図書受渡窓口7か所 ③ わくわく にこにこ 図書の森 ④ 郷土博物館 ⑤ 区内書店12か所 ⑥ 千住街の駅
作成枚数	10,000枚	10,000枚
配布開始日	令和7年9月上旬	令和7年9月上旬 ※ 区内書店は「足立関連本特設コーナー」設置に合わせて配布開始（10月以降予定）

3 今後の方針

図書貸出カード、しおりの配布のほか、特集展示やのぼり旗の設置なども行い、区立図書館全体で千住宿開宿400年の機運醸成を図っていく。